

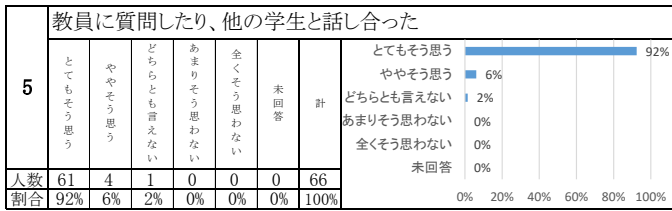
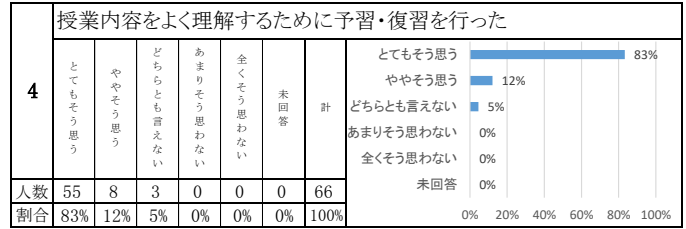
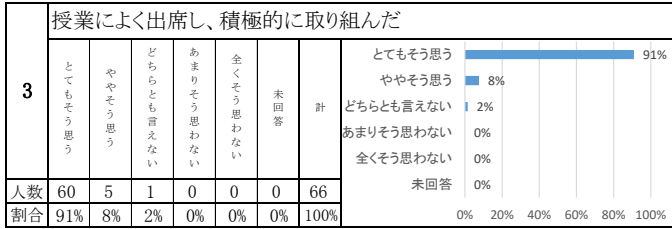
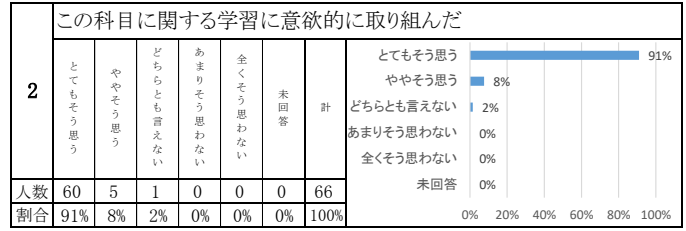
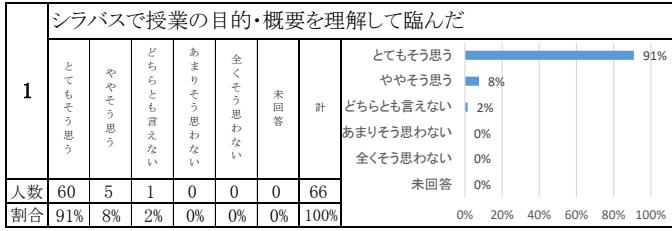
令和5年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年: 3 期: 後期

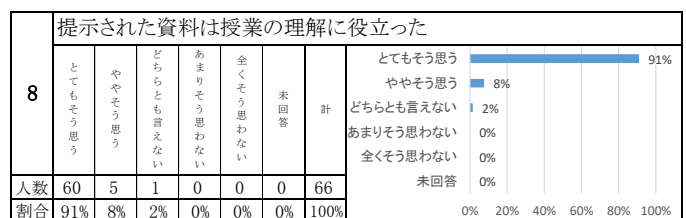
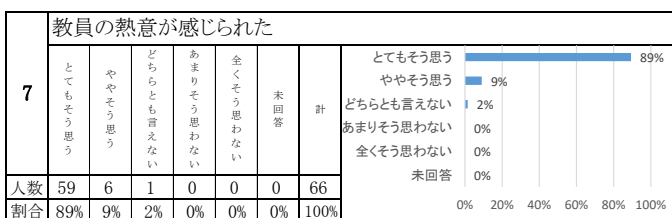
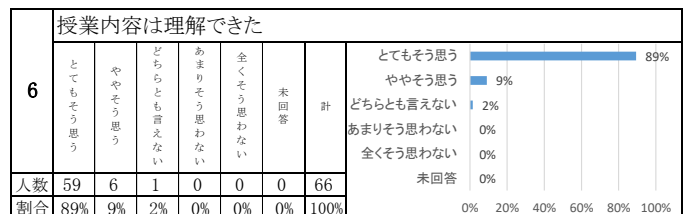
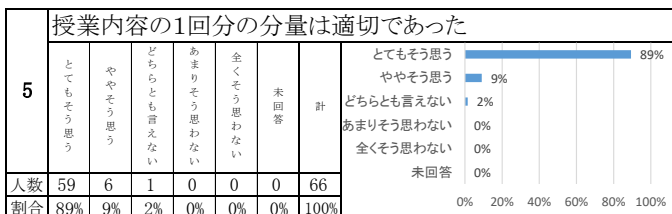
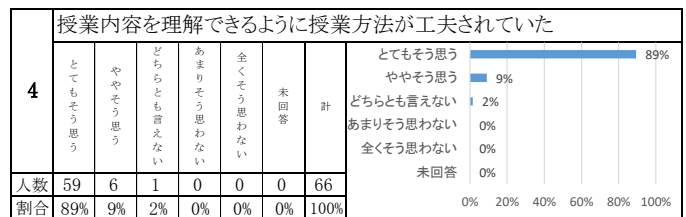
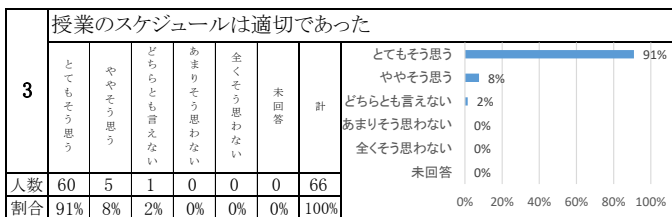
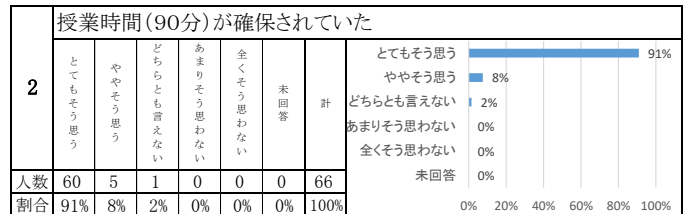
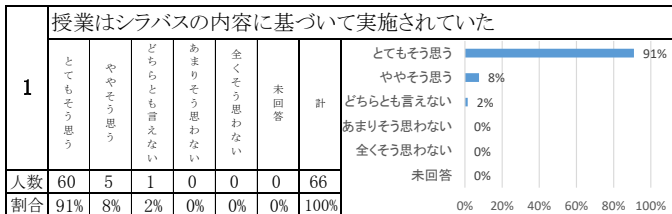
科目: 看護の統合と実践III

履修者	86
回答者	66
回答率	76.7%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

履修お疲れ様でした。建設的な意見等、ありがとうございます。今後の履修者のために発表の時間配分など検討します。

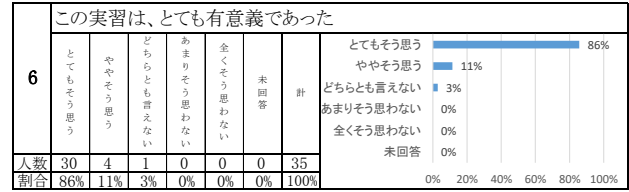
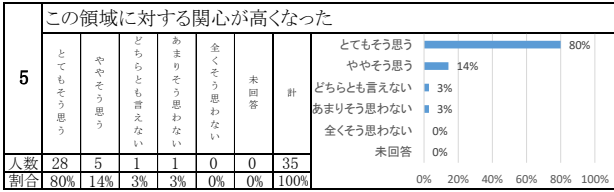
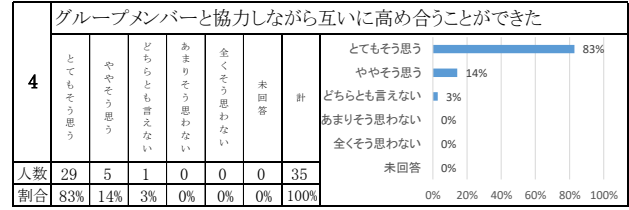
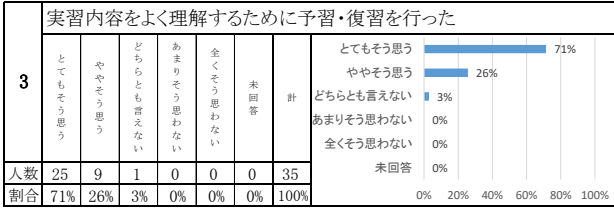
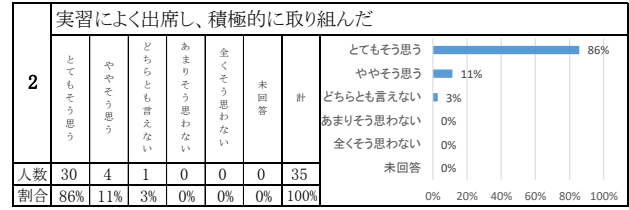
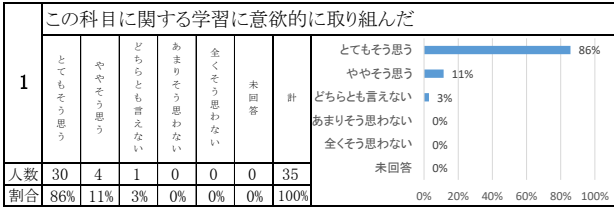
令和5年度 授業評価(実習) 集計結果

学年: 3 期: 後期

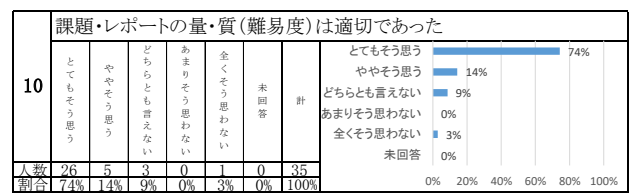
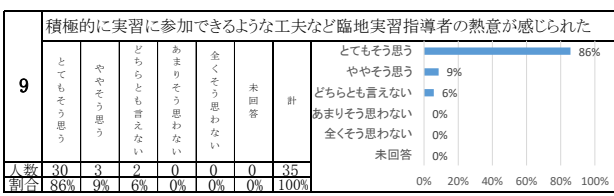
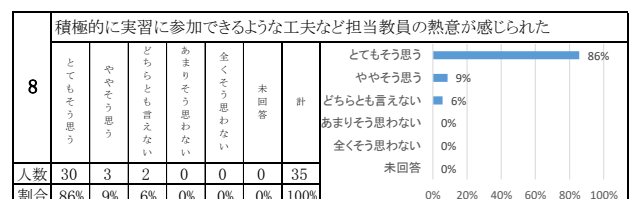
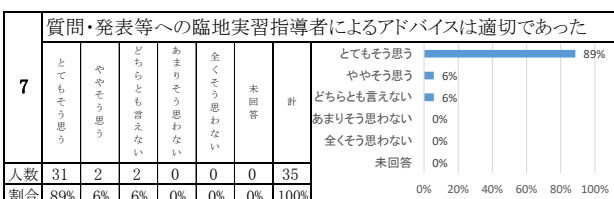
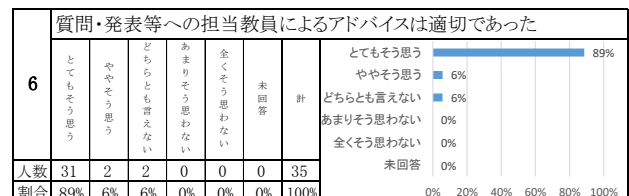
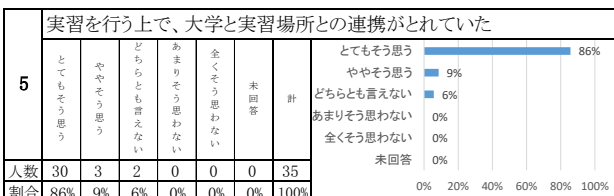
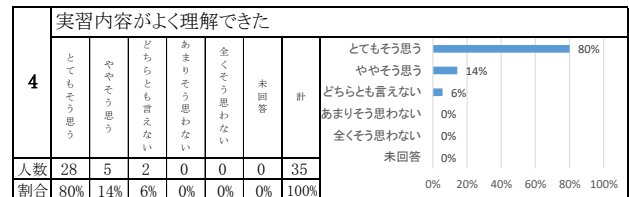
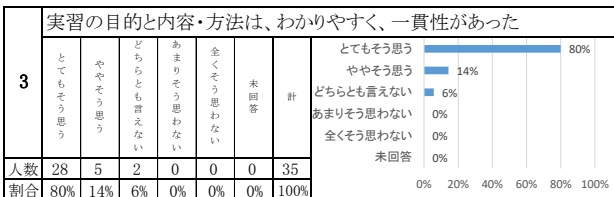
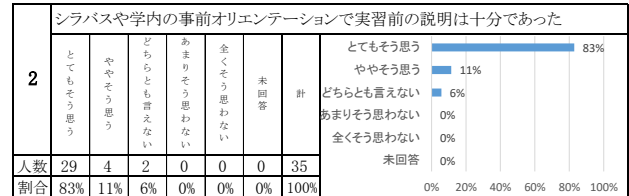
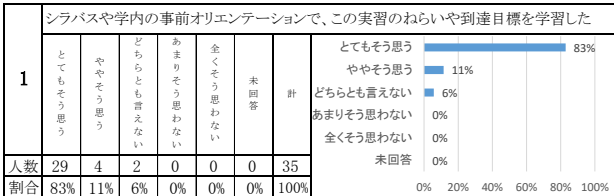
科目: 継続看護実習

履修者	93
回答者	35
回答率	37.6%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

実習後アンケートでは多くの学生が、「この領域に関する関心が高くなった」「とても有意義であった」「指導者のアドバイスは適切であった」と評価していた。今後も、継続看護の必要性を実感できるよう、病棟でのカンファレンスに参加する機会を設けるなど、学習環境を整えていきたい。

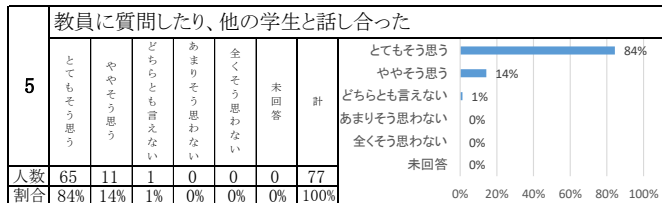
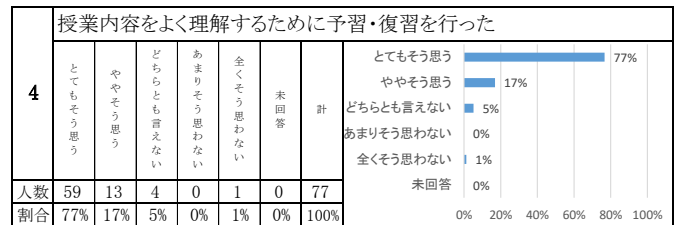
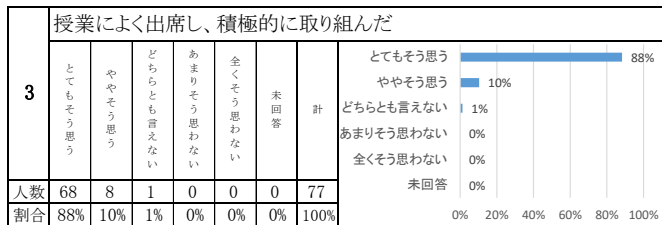
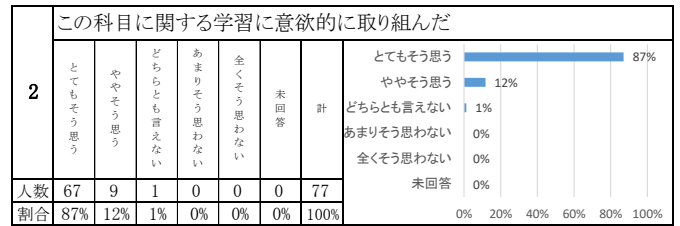
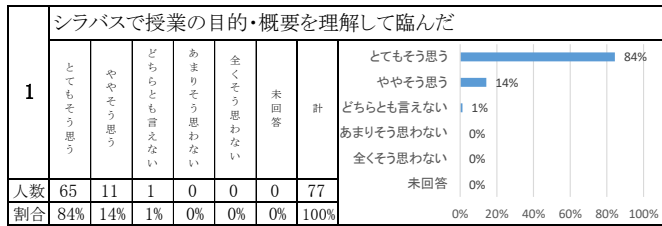
令和5年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年: 3 期: 後期

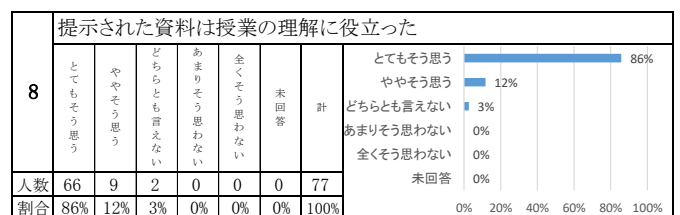
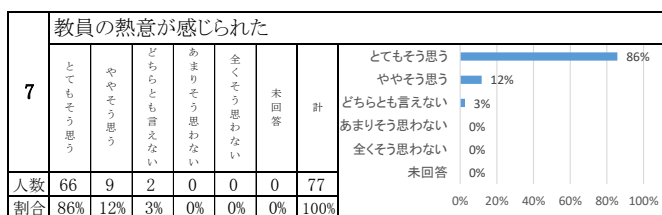
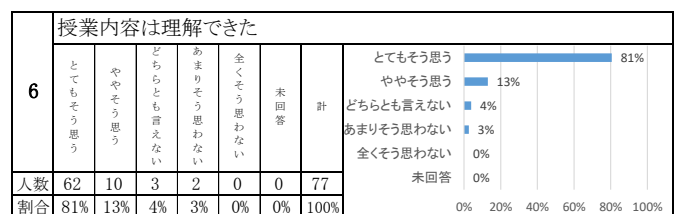
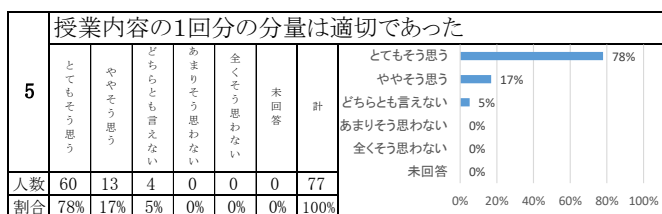
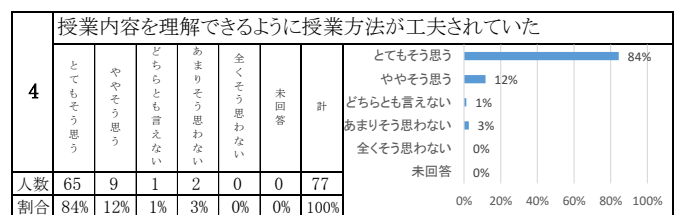
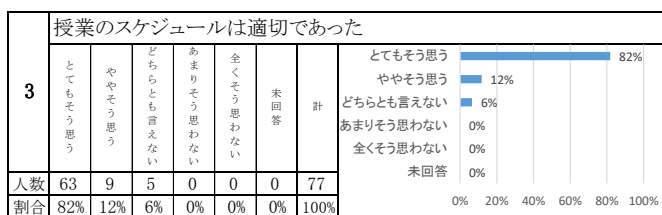
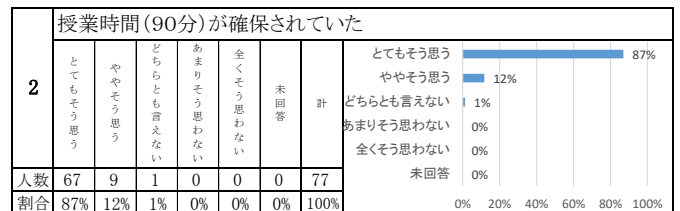
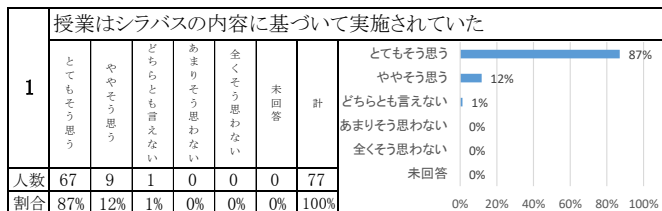
科目: 看護研究方法

履修者	92
回答者	77
回答率	83.7%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

- ・難しい内容もありましたが、頑張って取り組んでいました。実践を通して臨床疑問を明確にしていって欲しいと思います。(西片)
- ・看護の分野では多種多様な研究を行うことができます。学術大会や研修会などに参加して研究の一端を見ていただくと、自分で関わりたいものが見つかると思います。興味を持って取り組んでください。(根本)
- ・履修お疲れ様でした。たくさん得た学びを研究に活用することを期待しています。ミニテストの方法について検討します。(志賀)
- ・多くの学生が「講義内容が工夫されていた」と評価していた。今後も学生が看護研究に関心を持てるよう講義を行っていきたい。(園田)